

2008年1月

会員各位

声明文について

特定非営利活動法人
大阪医療ソーシャルケア協会
代表理事 杉田恵子

謹啓

頌春の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

さて昨年西成区で発生しました、病院患者置き去り事件については皆様ご周知のことと存じます。当協会理事会でも話し合いの場を持ち、結果関係機関等への働きかけが必要なのではということに至りました。

そこで現在発足している大阪社会福祉4団体連絡協議会（大阪社会福祉士会、大阪精神保健福祉士協会、大阪ソーシャルケア協会、当協会）合同で声明文を作成いたしました。この声明文については関係団体に送付させていただいております。後日、会員の皆様には、文書にて送付させていただきますが、より迅速にお伝えさせていただきたく、ホームページに掲載いたしました。

なお、この事件について皆様の方で御意見、御提案があれば積極的に理事会に投げかけていただければ幸いです。

理事会としては今後も医療ソーシャルケアの社会的認知のための活動をより迅速に効率的に実践していきたいと考えておりますので、是非会員の皆様のご支援、ご協力の程、どうか宜しくお願い申し上げます。

謹白